

北陸学院 中学校・高等学校

Hokuriku Gakuin

ミッションの 芸術活動

「ミッション」の名で親しまれている北陸学院は、1885（明治18）年に創立しました。幼稚園から大学に継続する総合学園として、一人ひとりが自らの個性に気づき、自身の使命を実現できる進路へと導く教育を追究しています。

Pick up



Profile

片山 開登

石川県出身。北陸学院高等学校を経て金沢美術工芸大学卒業。現在は同大学大学院美術工芸研究科に在籍し、2022年より北陸学院中学校・高等学校の美術科非常勤講師としても活動。2020年春の院展・再興院展初入選。公益財団法人 日本美術院研究会員。

Profile

岡崎 裕一

富山県出身。金沢大学教育学部情報教育専攻卒業。2008年から北陸学院高等学校で担任や理科主任などを務める。2016年に中学校に異動し、中学校教頭職を中心に理科の授業も行いながら、海外研修や国際理解教育を担当する国際理解教育委員長、学院全体の経営企画委員などを務めている。

美大受験を支えてくれた「勉強プラスもうひとつ」

岡崎 美術を教えている片山さんは、本校の卒業生です。高2のときは私が学級担任でした。

片山 岡崎先生には大変お世話になりました。今は金沢美術工芸大学大学院で研究や制作をする傍ら、こちらで授業を担当しています。

岡崎 高校受験の際、なぜ本校を選びましたか。

片山 当時は絵を描く以外に、水泳や陸上、ピアノにも打ち込んでいました。学校案内の冊子で「勉強プラスもうひとつ」という教育方針を知り、さまざま「もうひとつ」を応援していただける環境が魅力でした。

岡崎 いつ頃から美術の道に進もうと考え出したのですか。

気づきを得ることが多々あります。

岡崎 幸い本校は、石川県立美術館や国立工芸館、金沢21世紀美術館などがすぐそばにあるという恵まれた環境にある上に、学校としても芸術や読書などの活動には特に力を入れていきます。校舎内に絵をたくさん飾り、予鈴はブザーから美しい音色の讃美歌に変えました。折に触れ聞こえてくるパイプオルガンの音色も、生徒の心に響いているのではないのでしょうか。

片山 美術の授業でも、近隣の美術館での鑑賞を積極的に取り入れていこうと思っています。

岡崎 入試に必要な英数国理社を主要5教科、それ以外を副教科などと区別することが一般的に多いですが、本校は教科に優劣をつけないよう努めており、教育活動の中に美術や音楽などの芸術をしっかり位置づけ、感性を伸ばやかに育む教育を進めています。片山さんのように生徒たちにもぜひ本校で、自分に与えられた使命を見つけてもらえたらと願っています。

自分の賜物を見つけ出し 進路を確信した高校時代

岡崎 本校で初めてキリスト教教育を体験したかと思いますが、どのように感じましたか。

片山 朝の礼拝や聖書の朗読、厳かなパイプオルガンの演奏などと過ごす学校生活がとても新鮮でした。

岡崎 片山さんは、絵にも勉強にも本当に一生懸命でしたね。

片山 本校には「Realize Your Mission」すなわち「誰にも与えられている賜物（持ち味や能力）を見出し、自分だから果たせる使命（ミッション）を実現しよう」というスクールモットーがあります。私が美術という世界に進むことができたのも、この理念の下に学び、使命や賜物を見つけたからだだと思います。

岡崎 教え子と一緒に教壇に立てて、私もとてもうれしいです。

芸術の果たす役割を重視 感性を豊かに育む教育を

片山 美術の授業では一人ひとりの個性を大切に、感性を育む



学習を目指しています。たとえば石膏像のデッサンでは、10時間ほど石膏像に向き合います。そのぐらい時間をかけると自ずと解釈が深掘りされ、自分なりの表現が一つの形となります。互いに作品を鑑賞し合い、グループワークやディスカッションなども行いながら思考や感性を深められるよう取り組んでいます。

岡崎 このような芸術体験を感受性豊かな中高生時代に持つことが、とても重要ですね。

片山 美術は数学や英語などとは違い、明確な正解がない教科です。だからこそ自分なりの答えや哲学を創造していくことができる教科だと思います。私自身も、生徒たちの作品から刺激や



表現することを「もうひとつ」に選ぶ！

音楽

バントフライング

本校では
希望者向けの
レッスンがあります！

パイプオルガン

パレエ

ブレイクダンス

華道

北陸学院中学校
北陸学院高等学校

〒920-8563 金沢市飛梅町 1-10
中学 / TEL.076-262-3012 FAX.076-262-3096
高校 / TEL.076-221-1944 FAX.076-224-4398



<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/>

月刊北國アクトス2022年11月号掲載記事

Realize Your Mission
あなたの使命を実現しよう

北陸学院中学校からのお知らせ

Hokuriku Gakuin Junior High School

TOPICS.1 2020年度入試から導入 **スカラシップ奨学金**以下成績優秀者の3年間の授業料を無償※¹とします。①本校の入学試験で4教科※²の合計点が225点以上の入学者 ②本校の授業料が3年間免除※³※¹:入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。 ※²:4教科(国語100、算数100、理科50、社会50)の合計300点※³:スカラシップ奨学金制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断になることもあります。

TOPICS.2 2023年度 入試のご案内

募集定員	1学級40名	
試験日程	出願期間	1月6日(金)～1月11日(水) 午前9時～午後4時(土曜日、日曜日、祝日は除く)
	試験日	1月14日(土) 受付は午前8時30分より
	試験会場	本 校
	選考方法	学力試験(国語、算数、理科、社会)／個人面接(児童のみ)／書類審査(調査書)
	合格発表	1月19日(木) 午前9時30分

※詳細は、本校ホームページをご確認ください。

北陸学院高等学校からのお知らせ

Hokuriku Gakuin Senior High School

TOPICS.1 本校独自の制度 **スカラシップ奨学金**以下成績優秀者の3年間の授業料を無償※¹とします。※²

①本校の入学試験で5教科の合計点が400点以上の入学者

②本校を推薦入試(専願・併願とも)で受験し合格した者のうち、3年次の9教科評定の合計が本校の定める基準以上の入学者

①②ともに特別進学コース・総合進学コースどちらのコースを受験した場合も適用されます。

※¹:入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。※²:スカラシップ奨学金制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断になることもあります。

TOPICS.2 2023年度 入試のご案内

		推薦入試 (専願・併願、スポーツ専願・併願)	一般入試(一次)	一般入試(二次)
募集定員 (第1学年 普通科)	特別進学コース 総合進学コース	男女合わせて200名		
試験日程	出願期間	1月5日(木)～1月11日(水)	1月18日(水)～1月25日(水)	3月14日(火)～3月16日(木)
		平日:午前9時～午後4時まで 最終日:午前9時～正午まで		
	試験日	1月14日(土)	2月1日(水)	3月20日(月)
	試験会場	本 校	本 校 ・ 小 松 ・ 羽 咋	本 校
	選考方法	面接(本人) 書類審査(調査書兼推薦書)	学力試験(国語・数学・英語・理科・社会) 書類審査(調査書)	作文試験/面接(本人) 書類審査(調査書)
	合格発表	1月19日(木)	2月8日(水) 正午	3月20日(月)

※一般入試(一次)の本校会場のみ、1月28日(木)午後1時30分から4時まで下見ができます。 ※詳細は、本校ホームページをご確認ください。

Message

パイプオルガンの音色が鳴り響くチャペル、
「勉強プラスもうひとつ」を実践する先輩たちの姿、
教員が抱く、生徒たちへの願い。
これらを映し出し、北陸学院をより近く、深く、
感じてもらえる動画を制作しました。
ぜひ、本校に流れる時間をご体感ください。



Webで公開中!



Mission Movie

北陸学院中学校
北陸学院高等学校

〒920-8563 金沢市飛梅町 1-10
中学/TEL.076-262-3012 FAX.076-262-3096
高校/TEL.076-221-1944 FAX.076-224-4398

北陸学院は2020年に
135周年を迎えました。

ミッションから、世界へ

137年前に宣教師メリー・K・ヘッセルが北陸学院を創立して以来、本校は国際理解教育に力を入れてきました。

2021年度からは、希望者向けの研修・留学制度をさらに充実させています。

柔らかな感性を持つ10代に多文化に触れることは、自由に使える語学力とともに、世界に対する「開かれた心」を育みます。

新型コロナウイルスの影響により、変更・中止になる可能性があります。

POINT① ホームステイで実際の暮らしに触れる

POINT② アメリカやカナダの歴史を直に体感

POINT③ 現地校生徒との交流を通して、英語力を磨く

POINT④ 現地コーディネーターとの連携で安心

	短期海外研修制度	ターム留学制度	長期留学制度
中学校	NEW アメリカ (ペンシルバニア) ●対象 1～3年生 ●期間 夏休み中の約2週間	NEW アメリカ (ペンシルバニア) ●対象 1～2年生 ●期間 12月下旬～3月(約3か月)	
高等学校	カナダ (ブリティッシュコロンビア) ●対象 1～2年生 ●期間 夏休み中の約2週間	NEW アメリカ (オレゴン) ●対象 1～2年生 ●期間 12月下旬～3月(約3か月)	カナダ (ブリティッシュコロンビア) ●対象 2年生のみ ●期間 約1年間

《 Pick up 》
 中学校修学旅行が
 シンガポール・
 マレーシアに!



感性が鋭い中学生のうちに、生徒全員が異文化を体験できるプログラムを設けました。生徒全員が「世界の中にいる自分」を実体験できます。※2022年度は国内(沖縄)に変更

この夏、アメリカへ! [中学]

希望者向けの中学・短期海外研修を実施し、8月の約2週間アメリカ・ペンシルバニアを訪問しました。

Let's go!

飛行機に乗り、アメリカへ出発

アメリカ建国の地

フィラデルフィア観光
(独立記念館、リバティベル、ベンジャミン・フランクリン博物館など)

Schedule

2泊3日のホームステイ生活

5泊6日のハイポイントバプテストアカデミー・キャンプ

クリスチヤンスクール訪問

ペンシルバニアの州都

ハリスバーグ観光

Interview

意見を伝える大切さを学んだ

中学3年 坂井 絆愛さん

元々英語が好きで海外の文化に触れてみたいと考え、短期海外研修に挑戦しました。滞在してみると、アメリカは個性を大切にしている国で、意見を伝えることは当たり前。現地の皆が平等に意見を交わす姿を見て、自分も積極的にコミュニケーションを図りました。そのおかげでたくさんの友達ができ、言語関係なく伝えることの自信に繋がったと思います。今回の経験で得た「自分で壁を作らず考えを提案する力」を、今後予定されている運動会や修学旅行などの行事で発揮していきたいです。

右・坂井さん

月刊北國アクトス2022年11月号掲載記事

https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/

Realize Your Mission
 あなたの使命を実現しよう